福島第一原子力発電所の状況

日本原子力技術協会
2011.12.21　8:30 迄の確認分

1 号機　GE BWR3
460MWe
Mark-Ⅰ PCV(*)
2010/9/27～運転中

原子炉状況:自動停止
燃料損傷
原子炉水位 12/20 12:00
燃料域:ﾀﾞｳﾝｽｹｰﾙ/-1850mm
原子炉圧力 12/20 12:00
0.100/- MPa abs (*1)

PCV(*) 状況：圧力　12/20 12:00　0.1101MPa abs
10/9 17:07～22:30
PCV(*)ｶﾞｽ管理ｼｽﾃﾑ設置の為格納容器ｽﾌﾟﾚｲ系配管切断

炉心崩壊熱除去
6/27 16:20 原子炉注水について、ろ過水タンクからの注入に加え水処理設備で処理した水の利用開始
11/30 16:04　原子炉への窒素封入開始
12/10 10:11　CS(*)系からの原子炉注水を開始
12/19 18:00　PCV(*)ガス管理ｼｽﾃﾑの本格運用開始
12/20 11:00 現在
原子炉へ処理水注入中
(FDW(*)：4.5,CS(*):2.0 ㎥/h)
8/10 11:22　SFP(*)代替冷却装置本格運転開始
SFP(*)温度: 12/20 12:00
12.0℃
SFP(*):貯蔵体数/容量
292/900

10/28
原子炉建屋カバー完成

(*1)　6/4　11:00 より仮設計器の値を絶対圧に換算し、A 系に代表して記載
(*2) 6/24 20:00 より
仮設計器の値を絶対圧に換算し、A 系に代表して記載

2 号機 GE/東芝 BWR4
784MWe
Mark-Ⅰ PCV(*)
2010/11/18～運転中

原子炉状況: 自動停止
燃料損傷
原子炉水位 12/20 12:00
燃料域:ﾀﾞｳﾝｽｹｰﾙ/-2122mm
原子炉圧力 12/20 12:00
0.106/ - MPa abs (*2)

PCV(*)状況:圧力 12/20 12:00　0.111MPa abs
10/28 18:00
PCV(*)ｶﾞｽ管理ｼｽﾃﾑ運用開始、PCV(*)排気ｶﾞｽ水素濃度に応じ窒素封入量調整

炉心崩壊熱除去
6/27 16:20 原子炉注水について、ろ過水タンクからの注入に加え水処理設備で処理した水の利用開始
11/2 PCV(*)放出ｶﾞｽ核種分析により核分裂反応の可能性があり、ホウ酸水注入
11/30 13:45　原子炉への窒素封入開始
12/20 11:00 現在 原子炉へ処理水注入中
(FDW(*):2.8, CS(*):6.0 ㎥/h)
11/6　SFP(*)放射性物質除去装置本格運転開始
SFP(*)温度: 12/20 12:00
15.5℃
SFP(*):貯蔵体数/容量
587/1240

3 号機　東芝 BWR4
784MWe
Mark-Ⅰ PCV(*)
2010/9/23～運転中

原子炉状況: 自動停止
燃料損傷
原子炉水位 12/20 12:00
燃料域:-2077/-2243mm
原子炉圧力 12/20 12:00
ダウンスケール
給水ノズル温度
12/20 12:00　54.6℃

PCV(*)状況：圧力 12/20 12:00　0.1016MPa abs
7/14 20:01 窒素封入を開始

炉心崩壊熱除去
8/31～9/1 原子炉注水について、CS(*)系からのフレキシブルホースを設置、注水開始
11/30 16:26　原子炉への窒素封入開始
12/20 11:00 現在 原子炉へ処理水注入中
(FDW(*)：2.8，CS(*):5.9 ㎥/h)
7/1 11:00　SFP(*)代替冷却装置本格運転
SFP(*)温度:12/20 12:00
13.3℃
SFP(*):貯蔵体数/容量
514/1220

7/26～27 ﾛﾎﾞｯﾄ及び人員による原子炉建屋の現場確認、線量調査実施

7/18 8:30 タービン建屋屋上へ仮屋根取付開始

4 号機　日立 BWR4
784MWe
Mark-Ⅰ PCV(*)
2010/11/30～定検中

原子炉状況:定検中
全燃料取出済

炉心崩壊熱除去
SFP(*)温度：12/20 11:00
20℃(仮設熱電対測定値)
5/9～
SFP(*)底部支持構造物設置工事の為の作業開始
7/31 12:44
SFP(*)代替冷却装置本格運転開始
8/20 11:34
SFP(*)塩分除去装置本格運転開始
8/31 SFP(*)ﾗｲﾅﾄﾞﾚﾝに水の溜りを確認
SFP(*):貯蔵体数/容量
1331/1590　今回取出 548

5 号機　東芝 BWR4
784MWe
Mark-Ⅰ PCV(*)
2011/1/3～定検中

原子炉状況: 定検中
燃料装荷済
RPV 上蓋設置済
原子炉水位 12/20 12:00
停止域:1788mm

炉心崩壊熱除去
冷却中
6/24 16:35 FPC(*)による SFP(*)冷却開始
SFP(*)温度: 12/20 12:00
16.7℃
SFP(*):貯蔵体数/容量
946/1590

6 号機 GE/東芝 BWR5
1100MWe
Mark-Ⅱ PCV(*)
2010/8/14～定検中

原子炉状況: 定検中
燃料装荷済
RPV 上蓋設置済
原子炉水位 12/20 12:00
停止域:2102mm

炉心崩壊熱除去
冷却中
SFP(*) 温度： 12/20 12:00　16.0℃
SFP(*):貯蔵体数/容量
876/1770

7/1 10:00 ﾀｰﾋﾞﾝ建屋地下滞留水を仮説ﾀﾝｸからﾒｶﾞﾌﾛｰﾄへ移送開始

発電所状況

原災法報第 15 条の適用ユニット
1,2 及び 3 号

住民退避
4/21 内閣総理大臣指示
半径 20km 圏内を警戒区域に設定、当該区域への立入り禁止又は退去
4/22 内閣総理大臣指示
半径 20km から 30km 圏内での屋内退避を解除し計画的避難区域及び緊急時非難準備区域を設定、これに対応するよう指示

サイト内放射線率
3/15　400mSv/h
4/23 17:20 現在の福島第一サーベイマップ公表

作業員の被ばく等
緊急時作業にかかる外部被ばく線量 100mSv 超過者の合計は、6/27 0:21 現在 30 名

8/1　14:30 1，2号機主排気筒底部の非常用
ガス処理系配管接合部付近の配管表面線量率が 10 Sv/h以上を確認

外部送電系からの受電
3/20 19:52　5,6 号用 起動変圧器受電
3/24 15:37　共用 SFP(*)外部電源より受電
5/11 15:20　1,2 号の電源の一部を大熊線 2 号線より受電
5/12　15:20　4 号及び共用 SFP(*)480V 電源盤を大熊線 3 号線から東北電力の東電原子力線(66kV)に切替
7/11 夜の森線 2 回線化準備工事のため
5,6 号機 D/G 起動、並列

6/19 19:30～23:45,6/20 10:25～14:50 セシウム吸着装置の高濃度汚染水を使用した通水試験実施
6/24 12:00
水処理装置の淡水化処理装置における処理開始
8/19 19:41
第二セシウム吸着装置と従来処理装置との並列試運転開始
12/4 11:33 頃
蒸発濃縮装置から漏出した水が、堰から側溝へ流出しているのを発見。側溝内に土のうを積み流出を止め、側溝内の水をポンプにて廃液タンクへ移送。

6/13 10:00　2,3 号機スクリーンエリアに設置の循環型海水浄化装置の本格運転開始 、6/18 10:00～6/20 10:00 頃、6/25 10:00～ 保守の為一時停止

6/27 8:08～14:38
1～3 号の炉心注入ポンプの電源を一時 DG に切替 (大熊線 2 号線復旧作業)

7/22～24 1～3 号原子炉建屋上空で無人ﾍﾘによりﾀﾞｽﾄｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ実施

10/28
海側遮水壁設置工事開始

10/7 14:06～
5,6 号機の滞留水浄化水の構内散水を開始、その後断続的に実施

1～6 号　共通 SFP(*)
貯蔵体数/容量 6375/6840
3/24 18:05 冷却開始
7/18 6:00 ﾌﾟｰﾙ水位の維持を確認
12/20 10:00 温度 16℃

(*) PCV: 鋼製の原子炉格納容器
RHR: 残留熱除去系
RHRS: 残留熱除去海水系
SFP: 使用済燃料プール
FPC: 燃料プール冷却浄化系
CST:復水貯蔵タンク
SPT:ｻﾌﾟﾚｯｼｮﾝﾌﾟｰﾙ水ｻｰｼﾞﾀﾝｸ
CS:ｺｱｽﾌﾟﾚｲ系
FDW:給水系